

「主な取組」検証票

施策展開	3-(8)-イ	商店街・中心市街地の活性化と商業の振興	施策	① 商店街・中心市街地の活性化と商業事業者の振興
			施策の小項目名	○商店街・中心市街地の環境整備
主な取組	コミュニティ道路整備事業			
対応する主な課題	①大型店舗との差別化を図り、商店街・中心市街地を活性化させるには、地元自治体のイニシアティブのもと、商店街と地域住民等が密接に連携・協働した取組を促進するとともに、その活性化に不可欠な地元住民や観光客などの購買意欲を喚起する様々な取組を主体的・継続的に行っていく必要がある。			

1 取組の概要 (Plan)

取組内容		年度別計画				
商店街や学校施設等が沿道に立地し道路幅が厳しい生活道路において、歩行者が安全で快適に通行できる空間を確保するため、車輛を一方通行にし、歩道の幅幅を行う道路整備（コミュニティ道路整備）を行う。		H29	H30	R元	R2	R3
		1箇所整備				共用開始
実施主体	県					
担当部課【連絡先】	土木建築部道路管理課 【098-866-2665】					
		コミュニティ道路の整備				

2 取組の状況 (Do)

(1) 取組の進捗状況 (単位：千円)

予算事業名							R3年度		令和2年度活動内容と令和3年度活動計画	
主な財源	実施方法	H28年度決算額	H29年度決算額	H30年度決算額	R元年度決算額	R2年度決算見込額	当初予算額	主な財源		
公共交通安全事業										
一括交付金(ハード)	直接実施	29,845	5,432	4,238	532	32	14,200	一括交付金(ハード)	OR2年度：久米島空港真泊線において、コミュニティ道路の用地取得を推進した。 OR3年度：久米島空港真泊線において、コミュニティ道路整備を実施する。	
予算事業名										
主な財源	実施方法	H28年度決算額	H29年度決算額	H30年度決算額	R元年度決算額	R2年度決算見込額	当初予算額	主な財源	令和2年度活動内容と令和3年度活動計画	
									OR2年度： OR3年度：	

活動指標名	コミュニティ道路の整備				R2年度			R2年度決算見込額合計	進捗状況	活動概要
実績値	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	実績値(A)	計画値(B)	達成割合A/B	32	順調	久米島空港真泊線において、コミュニティ道路の用地取得を推進した。
	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所			
活動指標名					R2年度					進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果 久米島空港真泊線において、コミュニティ道路の用地取得を推進し、整備に向けた作業が進捗しているため、順調としている。
実績値	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	実績値(A)	計画値(B)	達成割合A/B			
活動指標名					R2年度					
実績値	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	実績値(A)	計画値(B)	達成割合A/B			

(2) これまでの改善案の反映状況

令和2年度の取組改善案	反映状況
<ul style="list-style-type: none"> ・難航用地については、引き続き粘り強く丁寧に説明を行い理解を得られるよう交渉していく。 ・無電柱化推進事業に対して、適宜情報交換を行い、進捗状況の把握、整備スケジュールの調整を行い、早期に整備完了できるよう努める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・事業への理解が得られるよう丁寧に説明し、用地の取得に努めた。、引き続き粘り強く説明し、理解が得られるよう交渉を行っていく。 ・同区域で行われる無電柱化推進事業と、お互いに情報交換、進捗状況の把握を行い、整備スケジュールの調整を行った。

様式1(主な取組)

3 取組の検証 (Check)

(1) 推進上の留意点 (内部要因、外部環境の変化)

○内部要因

—

○外部環境の変化

- ・商店街等が沿道に立地し道路拡幅が厳しい生活道路において、歩行者が安全で快適に通行できる空間が求められている。
- ・用地買収において、単価不満で難航している地権者がいる。

(2) 改善余地の検証 (取組の効果の更なる向上の視点)

- ・用地買収が難航している箇所において、地域の理解、協力が得られるよう丁寧な説明が必要である。
- ・コミュニティ道路の事業区間において、無電柱化推進事業を並行して実施する場合において、無電柱化推進事業と整備スケジュール調整を行う必要がある。

4 取組の改善案 (Action)

- ・難航用地については、引き続き粘り強く丁寧に説明を行い理解を得られるよう交渉していく。
- ・無電柱化推進事業の設計が終わったことから、適宜情報交換を行い、互いの整備スケジュールの調整を行う。

様式1(主な取組)

「主な取組」検証票

施策展開	3-(8)-イ	商店街・中心市街地の活性化と商業の振興	施策	① 商店街・中心市街地の活性化と商業事業者の振興
			施策の小項目名	○商店街・中心市街地の環境整備
主な取組	市街地再開発事業等			
対応する主な課題	①大型店舗との差別化を図り、商店街・中心市街地を活性化させるには、地元自治体のイニシアティブのもと、商店街と地域住民等が密接に連携・協働した取組を促進するとともに、その活性化に不可欠な地元住民や観光客などの購買意欲を喚起する様々な取組を主体的・継続的に行っていく必要がある。			

1 取組の概要 (Plan)

取組内容	年度別計画				
	H29	H30	R元	R2	R3
老朽建築物が密集し、防災上、都市機能上の課題を抱える地区において、細分化された敷地の共同化、高度利用により公共施設用地を生み出し、不燃化された共同建築物の建築や広場、街路等の整備、再配置を行う。 また、上記目的で行われる市街地再開発事業を推進し、施行者へ補助を行う。	高度利用化 山里第一地区 (容積率89%)	(29年) 完了予定 212%	元年 完了予定 238%		
	農連市場地区 (容積率150%)				
実施主体	県市町村組合 民間 既成市街地における防災機能の改善、土地の合理的かつ健全な高度利用化				
担当部課【連絡先】	土木建築部都市計画・モノレール課、建築指導課		【098-866-2408】 【098-866-2413】		
	事業者に対する整備に要する費用への補助				

様式1(主な取組)

2 取組の状況 (Do)



(1) 取組の進捗状況							(単位：千円)				
予算事業名	社会資本整備総合交付金	主な財源	実施方法	H28年度 決算額	H29年度 決算額	H30年度 決算額	R元年度 決算額	R2年度 決算見込額	R3年度		令和2年度活動内容と令和3年度活動計画
									当初予算額	主な財源	
各省計上	補助			1,330,508	331,606	170,372	199,434	532,033	0	各省計上	○R2年度： 農連市場地区において、施行者（事業組合）が主体となり施設建築物の整備、価格確定業務を行った。県は、施行者への補助を行った。 ○R3年度： —
各省計上	補助			798,150	779,700	388,550	0	0	0	各省計上	○R2年度： — ○R3年度： —

様式1(主な取組)

活動指標名	高度利用化(山里第一地区)				R2年度			R2年度 決算見込 額合計	進捗状況	活動概要
実績値	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	実績値(A)	計画値(B)	達成割合 A/B			
		容積率 89%	容積率 212%	容積率 212%	容積率 212%	容積率 212%	容積率 212%	100.0%	532,033	順調
活動指標名	高度利用化(農連市場地区)				R2年度					
実績値	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	実績値(A)	計画値(B)	達成割合 A/B			
	容積率 150%	容積率 150%	容積率 150%	容積率 243%	容積率 243%	容積率 238%	100.0%	進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果		
活動指標名	高度利用化(旭橋駅周辺地区)				R2年度					
実績値	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	実績値(A)	計画値(B)	達成割合 A/B			
	容積率 105%	容積率 105%	容積率 411%	容積率 411%	容積率 411%	容積率 411%	100.0%			
(2) これまでの改善案の反映状況										
令和2年度の取組改善案					反映状況					
<p>・農連市場地区において、事業資金計画を適宜確認し、社会経済情勢を踏まえた上で、スムーズな事業執行が行えるよう、施行者、地元市町村への指導を更に強化していく。</p>					<p>・農連市場地区において、事業資金計画を適宜確認し、社会経済情勢を踏まえた上で、スムーズな事業執行が行えるよう、施行者、地元市町村への指導を更に強化していった結果、全ての施設建築物が供用開始され、事業終了に向けた価格確定業務が行われた。</p>					



様式1(主な取組)

3 取組の検証 (Check)	
(1) 推進上の留意点(内部要因、外部環境の変化)	
○内部要因	○外部環境の変化
-	-
(2) 改善余地の検証(取組の効果の更なる向上の視点)	
-	



4 取組の改善案 (Action)
-